



江別のみなさん、こんにちは。
4月です。あたたかな春の訪れです。
コロナがなかなか収束しませんね!。マスク、手洗いや感染対策をしっかりと、体調管理には
呉々も気を付けていきましょう!

代表取締役社長 石崎 昭仁

東京防災へ

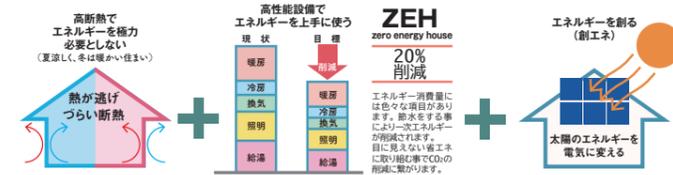


防災準備を
始めましょ
う!!

おすすめリフォーム検証編!

新築住宅の消費エネルギーを削減すること、さほど難しい事ではありません。国は一次エネルギー消費量を抑えCO2の削減を目指し、CO2発生量の少ない住宅には減税、また補助金(こどもみらい住宅支援事業最大100万円)の支給を行い高断熱住宅の建築を促す政策を進めています。折角の機会ですので、この様な制度を利用して高断熱住宅の建築をご検討してはいかがでしょうか?。また、今お住まいの住宅リフォームにも、新築住宅ほどの補助金はありませんが、断熱補強、内窓の設置、お風呂の交換、高効率給湯機への交換など、住まいのCO2発生を抑える工事に対して補助金が用意されています。

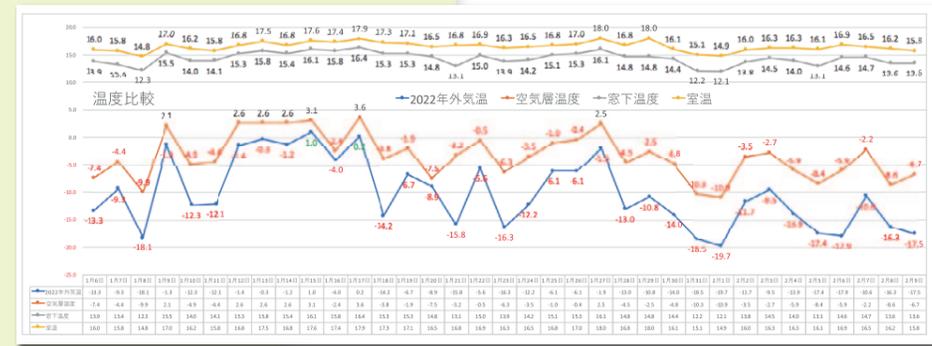
これからの住まいはZEH基準が目標になります。ZEH基準のUA値は0.4W/m²・kです。強化外皮基準+太陽光発電で光熱費削減=CO2の削減に大きく貢献できます。



今まで、色々とCO2発生を抑える工事などをご紹介して来ましたが、実際の所はどうなのでしょう?。昨年10月に内窓取り付けをしたお客様にデータのご提供をいただき昨年とどの位、違いが出ているか?確認してみました。灯油の消費量について(測定期間:1月6日~2月9日)約一ヶ月の灯油使用量は想定通りの削減量でした。一日の平均気温の違いも若干の影響はあると思いますが、ほぼほぼ満足(昨年より減少)のできる結果ではないか?と思います。

測定期間 1月6日~2月9日	2021年	2022年	削減量
灯油消費量	219.52	199.22	-20.32

測定条件:暖房時間は4時30分~9時、11時~12時30分、16時~21時30分
室内設定温度は21℃。(日中は太陽光により22~3℃まで室温が上昇)
灯油の消費量はお客様のライフスタイルにより大きく変わります。



左記のグラフは日々の外気温と室内温度、窓下の温度の比較です。今年1月の平均気温は-6.5℃です(21年は-7.7℃)。朝5時の窓下平均温度は14.5℃です。室内の温度は平均16.6℃で6時30分頃には、ほぼ室内温度が19~

20℃程度になります(外気温度が-15℃を下回ると18℃位の室温です)。昨年は夜中に一度暖房を入れ、朝3時から暖房を入れていたそうですが、今年は4時30分に暖房を入れ目標の室内温度になる事から、窓の断熱が有効と考えます。また暖房ボイラーの稼働時間が短くなると、それだけ電気代も節約できます。

おすすめリフォームテクニカル編!

補助金支給申請は補助金総額5万円以上の工事が申請可能です。

窓の断熱工事は比較的改革時のストレスが少なく、おすすめです。おうちが寒くリフォームしたいな~?と思っても、工事がね~と仰るお客様が結構いらっしゃいます。寒さの原因は色々ありますが、窓周りからの冷気によるコールドドラフトが結構体感的な寒さに繋がっている事があります。今回ご紹介するリフォームは代表的でかつ簡単に取り付けが可能です。また、こどもみらい住宅支援事業の対象ですので、ぜひご検討をおすすめ致します。

窓の性能値比較表

建具の仕様	窓の新熱性能を表す値です		内窓(インプラス、インプラスウッド)の仕様		開口部の熱貫流率 [W/(m ² ・k)]			
	ガラスの仕様	ガラス中空層の仕様	ガラスの仕様	ガラス中空層の仕様	遮断物無し	シャッター前戸付	和障子付	風除室あり
その他 金属製 熱断熱構造建具 金属製建具等	複層	今付いているサッシの性能値 空気層: 8mm以上 2.33w/m ² ・k	Low-E複層	ガラス層: 10mm以上 ガラス層: 8mm以上10mm未満 空気層: 11mm以上14mm未満 空気層: 13mm未満または不明	1.41	1.33	1.27	1.24
出典:LIXIL			複層	遮断物無し シャッター前戸付 和障子付	1.48	1.39	1.33	1.29
			単層	遮断物無し	1.69	1.57	1.50	1.45
				遮断物無し	1.48	1.39	1.33	1.29
				遮断物無し	1.69	1.57	1.50	1.45
				遮断物無し	1.87	1.73	1.64	1.58
				単板	2.49	2.25	2.11	2.00

内窓を取り付ける事により、熱貫流率が大幅に良くなり、窓から逃げる熱を少なくできます。30年ほど前のサッシの熱貫流率は公称値2.33w/m²・kです。内窓を取り付ける事により窓の断熱性能値が1.41w/m²・kと39%良くなっています。

昨年の内窓取り付け前の冬にガラスの表面温度を測定した際の値と、取り付け後のガラスの表面温度比較の表面温度を比較してみました。測定時の外気温度は2021年が-7.7℃で2022年は-7.6℃です。昨年と比較して約5℃程ガラスの表面温度が上がりました。これは外気温度の影響を受けづらいと言う事です。灯油の消費量も減少した事から、省エネに貢献できている事がわかります。



内窓の設置

既存窓の室内側に樹脂内窓を追加取付して「二重窓」にする。

補助金の支給額

- 大 2.8㎡以上 21,000円
- 中 1.6㎡以上 2.8㎡未満 16,000円
- 小 0.2㎡以上 1.6㎡未満 14,000円

窓交換

古いサッシを棒ごと取外し、新しい断熱窓を取付ける。

補助金の支給額

- 大 2.8㎡以上 21,000円
- 中 1.6㎡以上 2.8㎡未満 16,000円
- 小 0.2㎡以上 1.6㎡未満 14,000円

ガラス交換

単板ガラスをアタッチメント付き複層ガラスに取替える。

補助金の支給額

- 大 1.4㎡以上 8,000円
- 中 0.8㎡以上 1.4㎡未満 6,000円
- 小 0.1㎡以上 0.8㎡未満 2,000円

玄関ドアの交換

条件によっては1日で工事が終了

補助金の支給額

- 大 ドア 1.8㎡以上 引き戸3.0㎡以上 32,000円
- 小 ドア 1.0㎡以上 引き戸1.0㎡以上 28,000円

高効率給湯器

エコキュート・エコジョーズ、エコフィール等の給湯器

補助金の支給額 24,000円

エコフィール(水道直圧式)

排気温度 約60℃
排気ロス 5%

お湯の流れ: 水道から送られてきた水は、最初に補助熱交換器で温められます。その後、主熱交換器で加熱されます。

給湯用のエコフィールは対象ですが、残念ながら暖房用のエコフィールは対象ではないとの事です

ヒートショックに気をつけよう!

温度差には、十分気をつけましょう!!

4月でもまだまだ注意が必要です

お風呂場の室温と脱衣室の室温、そしてお湯の温度。この温度差に十分注意が必要です。また、42℃以上のお湯に急じかると血圧が急上昇し、色々な症状が現れます。くれぐれも急の付く動作には注意が必要です。まずは脱衣室の室温とお風呂場の室温を上げ、ヒヤッとしない温度設定にする必要があります。これからは厳しく冷え込む季節です。脱衣室の室温と浴室の温度差には注意が必要です。

脱衣室を暖める事によりヒートショックのリスクを低減できます

寒いお湯につかる事により血圧が急低下し、気を失い溺死する事もあると報告されています。注意が必要です。

200V電気ヒーター
オイル電気ヒーター
温水パネルヒーター

脱衣室を暖める対策、3つの案→